

受講ガイダンス

1. 当授業科目の概要

- 科目名 : 情報システム開発 (科目コード 6060H)
- 対象 : 3年次
- 期間 : 前期
- 区分 : 必修
- 目的 : システム開発の手順を学習
対象業務をモデル化する方法を学習
- 関連科目 : プログラミング論Ⅰ、Ⅱ
アルゴリズム論Ⅰ
情報処理技術演習
で学んだアルゴリズム、言語知識、UMLモデリング知識が必要

受講ガイダンス

科目内容と修得目標

- **目標** : この科目を受講することにより、以下の事柄が出来る。
 - ①情報システム開発の手順を理解し、簡単に説明する。
 - ②情報システム開発の方法を2種類以上理解し、説明する。
 - ③UMLを使用して、簡単な情報システムの設計が出来る。
 - ④対象業種や業務に対応したシステム設計が出来る。

- **成績評価方法** : 毎回レポートを課す。

出席回数、レポート、期末試験による総合評価をする。

受講ガイダンス

3. スケジュール

開発手法	第1回	:	受講ガイダンス、システム開発の概要
	第2回	:	情報システム開発の流れ
	第3回	:	情報システム開発の手法1 (データ中心アプローチ)
	第4回	:	情報システム開発の手法2 (オブジェクト指向)
	第5回	:	情報システム開発でのUMLの活用
モデル化	第6回	:	経理業務のモデル化
	第7回	:	小売業のモデル化
	第8回	:	卸売業のモデル化
	第9回	:	e-businessのモデル化
実習	第10回	:	情報システムの開発演習①
	第11回	:	解答例
	第12回	:	情報システムの開発演習②
	第13回	:	情報システムの開発演習③
	第14回	:	まとめ

注記: 15回にする場合は、「プロジェクト管理」追加、
または、演習を1題ほど増やします。

4. 教科書等

教科書 : 中桐 紀幸著

「即戦UMLモデリング 業種・業務別サンプル集」

(リックテレコム社、3100円)

参考書 : 布川 薫ほか著

「SEの基礎知識、アプリケーション開発技術」

(リックテレコム社、3000円)

: 河村 一樹著

「情報システム設計・開発技術」

(近代科学社、2900円)

知的情報システム工学科における当科目の位置付け

